

1. 件名：福島第一原子力発電所における環境線量低減対策に係る面談

2. 日時：令和元年10月29日（火）13：35～14：25

3. 場所：原子力規制庁9階会議室

4. 出席者：

原子力規制庁

原子力規制部

東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

澁谷企画調査官、宇野課長補佐、高松係員、長崎技術参与

東京電力ホールディングス株式会社

福島第一廃炉推進カンパニー プロジェクト計画部 放射線・環境グループ

3名

5. 要旨：

- 東京電力ホールディングス株式会社より、福島第一原子力発電所構内の線量の状況及び福島第一原子力発電所における環境線量低減対策について、配付資料に基づき主に以下の報告があった。
 - 台風の影響により道路が通行できないため、土捨場北側エリアの伐採等の工事完了が、2019年11月から2020年2月に変更になること
 - タービン建屋東側における地下水濃度について、台風の影響により観測点によって一時的な変動があるものの、全体的には大きな変化はなかったこと
 - 排水路の濃度についても、台風の影響により一時的な変動があるものの、横ばい傾向であること
 - 原子炉建屋からの追加的放出量について、本年9月における1～4号機原子炉建屋からの追加的放出量を評価した結果、前月に比べて2号機からの放出量が減少したこと。また1～4号機原子炉建屋からの追加的放出量は、放出管理の目標値を下回っていたこと
 - 固体廃棄物貯蔵庫周辺は、木の伐採及び移動による影響で線量率が低下していること
- 原子力規制庁は、上記の内容を確認した。

6. その他

資料：

- 環境線量低減対策スケジュール
- タービン建屋東側における地下水及び海水中の放射性物質濃度の状況について
- 原子炉建屋からの追加的放出量の評価結果（2019年9月）
- 別紙 1～4号機原子炉建屋からの追加的放出量評価結果 2019年9月評価分（詳細データ）
- 福島第一原子力発電所構内の線量状況について